



オレンシア®点滴静注用250mg の薬剤費

医療関係者用

オレンシア®点滴静注用250mgの薬剤費

1バイアルあたり**54,444円**(2024年6月現在)

ひと月(1日から末日まで)の間に**初回投与後、2週、4週**に投与された場合※¹

- 1回あたりの投与量500mg 計**326,640円**
- 1回あたりの投与量750mg 計**489,960円**
- 1回あたりの投与量1g 計**653,280円**

薬剤	1回あたりの投与量	負担割合と窓口負担額※ ²		
		3割	2割	1割
オレンシア®点滴静注用250mg	500mg	97,990円	65,330円	32,660円
	750mg	146,990円	97,990円	49,000円
	1g	195,980円	130,660円	65,330円

ひと月(1日から末日まで)の間に**1回**投与された場合※¹

- 1回あたりの投与量500mg 計**108,880円**
- 1回あたりの投与量750mg 計**163,320円**
- 1回あたりの投与量1g 計**217,760円**

薬剤	1回あたりの投与量	負担割合と窓口負担額※ ²		
		3割	2割	1割
オレンシア®点滴静注用250mg	500mg	32,660円	21,780円	10,890円
	750mg	49,000円	32,660円	16,330円
	1g	65,330円	43,550円	21,780円

※¹ 1バイアルあたりの薬価を点数換算し、調剤数から算出した薬剤費です。本剤にかかる薬剤費の他、再診料または外来診療料、検査費等が別途加算されます。

※² 医療費が本剤の薬剤費のみであったと仮定した場合の金額で算出しています。

日本の医療保険制度について

日本では、すべての国民が公的医療保険に加入する「国民皆保険制度」が導入されており、年齢や所得に応じて定められた負担割合によって、実際に支払う医療費が決められています。負担割合は、原則的には3割負担であることは良く知られていますが、下図のように6歳（義務教育就学前）未満では2割負担、70歳以上と75歳以上では所得に応じて1割、2割、3割負担となります^{※3}。

	一般所得者等	一定以上所得者	現役並み所得者
75歳	1割負担	2割負担	3割負担
70歳	2割負担		3割負担
6歳 (義務教育就学後)	3割負担		
	2割負担		

※3 令和4年(2022年)10月1日から、75歳以上で一定以上の所得がある方の負担割合が1割から2割負担へ変更されました。ただし、令和7年(2025年)9月30日までは、負担増加額を3,000円以内に抑える配慮処置が設けられています。